

インテグリティ理論によるコンプライアンスの拡充 ～コンプライアンス理論の最先端～

なかやまたつき 中山国際法律事務所 代表弁護士
講師 **中山達樹**氏 海外事業コンサルタント 公認不正検査士
一般社団法人グローバルチャレンジ 代表理事

日時 2020年2月17日(月) 午後1時30分～午後4時30分

ESG投資やSGDsによる経営が声高に叫ばれる中、コンプライアンス体制の整備が一層急務となっています。そんな中、手垢のついた閉塞感のあるコンプライアンスに限界を感じ、誠実さこそが決定的に重要な資質だとする「インテグリティ」という考え方を導入する企業も多くなっています。しかし、インテグリティの内実や倫理・道徳との違いについては、実際にはよく理解されていないのが現状です。

そこで本セミナーでは、米国由来のインテグリティ理論に精通しコンプライアンスを専門とする国際弁護士が、豊富な経験をもとに、インテグリティ理論が企業等のコンプライアンスの分野でどう寄与するかにつき丁寧に解説します。

1. コンプライアンスの限界

- (1)「お仕着せ」のコンプライアンス —コンプライアンスの言語的限界と閉塞感
- (2)拡大解釈の限界 —ESG投資/SGDsで要求されるコンプライアンスレベル

2. 「インテグリティ」とは？

- (1)日本におけるインテグリティの発展と最近のインテグリティ再評価
- (2)インテグリティの現状 —世界と日本の比較
- (3)「インテグリティ」の真の意味とは？
—「完全性」の意味するところ/コミュニケーションとの関係

3. コンプライアンスとインテグリティの違い

- (1)コンプライアンスとインテグリティは表裏一体？ その違いは？
- (2)「手垢のついた」コンプライアンスからの卒業 —会社理念との親和性など

4. 倫理・道徳とインテグリティの違い

- (1)個人におけるインテグリティ —倫理・価値基準と切り離して
- (2)組織としてのインテグリティ
—インテグリティの語義から/礼儀正しさ・マナーとの違い

5. インテグリティを導入した場合のメリット

- (1)「コンプライアンスの防波堤」として作用/社内コミュニケーションの活発化
- (2)コンプライアンスがコストではなくプロフィットを生む
「クリエイティブ」な仕事に
- (3)会社理念との親和性/ブレーキではなく「エンジンオイル」

6. インテグリティを導入する場合のポイント

- リーダーシップ涵養/愛の反対は無関心/違和感の共有と Speak up
/社風・企業文化醸成の「仕組み」づくりのためのワークショップ

【講師略歴】1998年東京大学法学部卒業。2007年三宅・山崎法律事務所入所(2015年からパートナー)。2010年シンガポール国立大学ロースクール修士課程(アジア法専攻)修了。2010年～2011年にはシンガポールのDrew & Napier法律事務所に、初の日本人弁護士として勤務。2015年中山国際法律事務所開設 同事務所代表弁護士。2013年中小機構国際化支援アドバイザー。2016年公認不正検査士。2017年一般社団法人グローバルチャレンジ設立、代表理事就任。

【著書・論文】『アジア労働法の実務 Q&A』商事法務(2011年)をはじめ海外進出(主として新興国)に関する著書論文、また講演実績多数。
※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会
■後援 金融財務研究会
https://www.kinyu.co.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog: <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2020年2月17日(月)
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分
(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき35,000円
(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいた
だいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合は
その旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄から
もお申込みいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下
記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に
合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致し
ませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご
参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料で
ご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時
は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)
ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催される
セミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

インテグリティ理論によるコンプライアンスの拡充
2 / 17

◆参加申込書◆

FAX 03-5695-8005

20 年 月 日

| | | | |
|--------------------|----------------------|-------------|------------|
| ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい | 会社名 | TEL FAX | |
| | 所在地 | E-Mail 〒 | |
| | 参加者ご氏名 | 部課名 | |
| | 〃 | 〃 | |
| | 〃 | 〃 | |
| | 〃 | 〃 | |
| | 書類送付先 (同上的場合記入不要) | ご担当者 TEL | 部課名 FAX |

*セミナーコード 0295 (Law-k200295)

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。